

牛込二中だより



令和6年度No.1 令和6年4月8日
発行 新宿区立牛込第二中学校
校長 松澤 亮
H P <http://www.shinjuku.ed.jp/jh-ushigome2>

【教育目標】 自ら学び、考え、行動する人 思いやりと責任感のある人 健康で心豊かな人

令和6年度の始まりです

校長を務めます、松澤 亮（まつざわりょう）です。

今年度は、1年生51名、2年生52名、3年生52名の計155名でスタートします。

牛込二中らしく、リスペクトの精神にあふれ、生徒一人一人が輝ける学校を目指します。どうぞよろしくお願いいたします。



桜満開の始業式でした。

令和6年度始業式

4月8日に入学式が行われました。新しい生活の始まりです。

始業式あいさつは1年生にはできないので、全文を掲載します。

始業式あいさつ

生徒のみなさん、おはようございます。

元気な顔のみなさんに会えたことを、とても嬉しく思います。牛込二中も新たなメンバーとなりました。みなさんのことを、全力で支えていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

年度初めなのでリスペクトの話をします。リスペクトの基本は、相手を大切にすることです。具体的には、リスペクトは言葉遣いや態度に表れます。先生方もみなさんのことを呼び捨てではなく、きちんと「さん」付けで呼びます。まずは、言葉遣いや態度などの表に表れるリスペクトをきちんとしましょう。

言葉遣いや態度は、心の中から表れてきます。大切なことは、相手を受け入れようと思うことです。人は一人一人異なります。異なったものを否定するのではなく、きちんと受け入れてください。全く価値観が異なることもあります。目玉焼きにかけるものがソースなのかしょうゆなのか、塩だけの人もいればケチャップという人もいるでしょう。相手が好きなものを好きになる必要はありません。ぼくはソースが好きだけど、君はしょうゆが好きなんだね、これで終わりです。相手の価値観を認めること、これがリスペクトの心です。

令和6年度も、牛込二中らしくリスペクトの心があふれ、生徒一人一人が輝くことのできる学校を目指しましょう。君は、そのための一歩を踏み出す、今日がその日です。

牛込二中ホームページです。
新しい情報やお知らせなど、こちらを通じて連絡いたします。



「新・校長日記」は、週に2,3回程度更新しております。日々のできごとや、校長の考えなどを書いています。

